

サンケイ化学 農薬登録情報

プレオフロアブル

ピリダリル水和剤

登録番号：農林水産省登録第 21333 号（登録会社：住友化学株式会社）

有効成分：ピリダリル・・・10.0%

殺虫剤分類：UN

毒性：普通物（毒物及び劇物に該当しないものを指している通称）

販売エリア：九州全県

適用拡大登録取得のお知らせ

弊社取扱商品「プレオフロアブル」は令和 6 年 4 月 24 日付で下記の内容を適用拡大いたしました。

【適用病害虫の範囲または使用方法変更の内容】

- ・作物名「未成熟とうもろこし」に適用病害虫名「ツマジロクサヨトウ」を追加する。
- ・作物名「ばれいしょ」の適用病害虫名「ハスモンヨトウ」に使用方法「無人航空機による散布」を追加する。
- ・作物名「かんしょ」の使用方法「散布」に適用病害虫名「ヒルガオハモグリガ」を追加する。
- ・作物名「かんしょ」の使用方法「無人航空機による散布」に適用病害虫名「ハスモンヨトウ」および「ヒルガオハモグリガ」を追加し、使用液量「0.8ℓ/10a」を「0.8～1.6ℓ/10a」に、「1.6ℓ/10a」を「1.6～3.2ℓ/10a」に変更する。
- ・作物名「キャベツ」および「ブロッコリー」に使用方法「無人航空機による散布」を追加する。
- ・作物名「レタス」に適用病害虫名「シロイチモジヨトウ」を追加する。
- ・作物名「立ちちしゃ」および「リーフレタス」を作物名「非結球レタス」に変更する。
- ・作物名「にがうり」に適用病害虫名「ウリノメイガ」を追加する。
- ・作物名「ほうれんそう」に適用病害虫名「シロイチモジヨトウ」を追加する。
- ・作物名「いちご」に適用病害虫名「アザミウマ類」を追加する。

【適用病害虫名および使用方法（今回の適用拡大に該当する作物のみ記載）】

次ページに記載する。

【使用上の注意事項の変更等について】

○使用上の注意事項に以下を追加し、変更後は後記のとおりとする。

（5）非結球レタスには品種によっては薬害を生じるおそれがあるのであらかじめ薬害のないことを確かめたうえで使用すること。

○なお、使用の際は商品に貼付されているラベルをご参照ください。

【適用病害虫名および使用方法（今回の適用拡大に該当する作物のみ記載）】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ピリダリルを含む農薬の総使用回数	
未成熟とうもろこし	オオタバコガ ツマジロクサヨトウ	1000倍	100～300 ℓ/10a	収穫前日まで	2回以内	散布	2回以内	
ばれいしょ	オオタバコガ	1000～2000倍	0.8～1.6 ℓ/10a	収穫7日前まで		無人航空機による散布		
	ハスモンヨトウ	16倍						
		32倍	1.6～3.2 ℓ/10a					
かんしょ	ナカジロシタバ ハスモンヨトウ ヒルガオハモグリガ	1000～2000倍	100～300 ℓ/10a			散布		
		16倍	0.8～1.6 ℓ/10a			無人航空機による散布		
		32倍	1.6～3.2 ℓ/10a					
キャベツ	ウワバ類 アオムシ オオタバコガ コナガ シロイチモジヨトウ ネギアザミウマ ハイマダラノメイガ ハスモンヨトウ ヨトウムシ	1000倍	100～300 ℓ/10a			散布		
		アオムシ コナガ ハスモンヨトウ ヨトウムシ	16倍			1.6ℓ/10a		無人航空機による散布
			32倍			3.2ℓ/10a		
ブロッコリー	コナガ シロイチモジヨトウ ハスモンヨトウ	1000倍	100～300 ℓ/10a			散布		
		コナガ ハスモンヨトウ	16倍			1.6ℓ/10a		無人航空機による散布
	32倍		3.2ℓ/10a					
レタス	アザミウマ類 オオタバコガ シロイチモジヨトウ ナモグリバエ ハスモンヨトウ	1000倍	100～300 ℓ/10a			収穫前日まで		散布
					非結球レタス		オオタバコガ ナモグリバエ ハスモンヨトウ	
にがうり	ウリノメイガ ハスモンヨトウ							
				ほうれんそう	ハモグリバエ類 シロイチモジヨトウ ハスモンヨトウ			
いちご	アザミウマ類 オオタバコガ ハスモンヨトウ							

【使用上の注意事項】変更後

- (1) 使用前によく振ること。
 - (2) 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節すること。
 - (3) 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないように注意すること。
 - (4) 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意を守ること。
 - ① 散布は各散布機種種の散布基準に従って実施すること。
 - ② 無人航空機による散布にあっては散布機種に適合した散布装置を使用すること。
 - ③ 散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行うこと。
 - ④ 特定の農薬（混用可能が確認されているもの）を除いて原則として他の農薬との混用は行わないこと。
 - ⑤ 散布終了後は次の事項を守ること。
 - (a) 使用後の空の容器は放置せず、適切に処理すること。
 - (b) 使用残りの薬液は必ず安全な場所に責任者をきめて保管すること。
 - (c) 機体散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理すること。
 - (5) 非結球レタスには品種によっては薬害を生じるおそれがあるのであらかじめ薬害のないことを確かめたうえで使用すること。
 - (6) せり、みずかけな（水掛菜）、カラー及び花はすに使用する場合は、ほ場内に水がない状態で使用すること。また、使用后14日間は入水しないこと。
 - (7) 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
 - (8) 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。
- なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。



サンケイ化学株式会社

本 社	〒891-0122 鹿児島市南栄二丁目9番地	TEL：(099)268-7588
九州北部営業所	〒841-0025 佐賀県鳥栖市曾根崎町1154-3	TEL：(050)3508-7912
宮崎事務所	〒880-0056 宮崎市神宮東三丁目6-19 山本ビル	TEL：(0985)25-7051